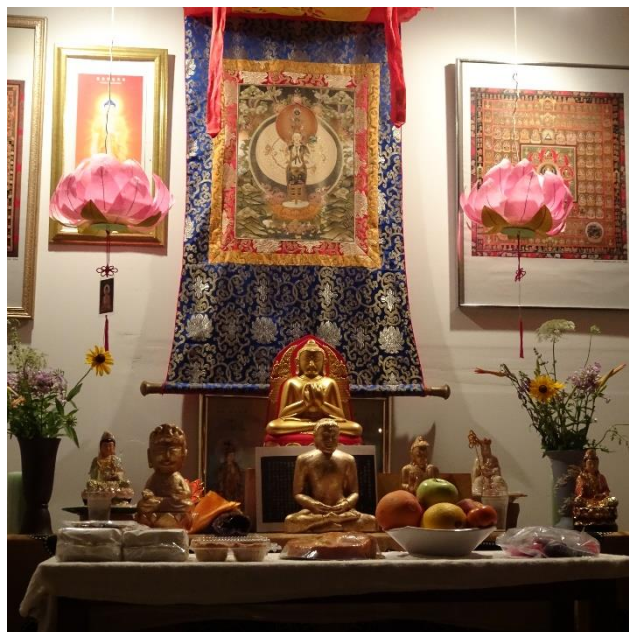


水源禅師法話集 119

(2019 年 7 月 24 日 カナダ合宿 4 日目)

2019 年 8 月 24 日

一乗禅の会



一乗寺の仏壇

目次

水源禪師法話

想像を絶するお釈迦様の祝福	3
天界はしっかりと観ている	5
天界の音楽	8
シヴァ神＝仏	9
地水風火を観る事が最大の供養	11
本当の事を体験する事は何よりも勝る味わい	11
人生は求道しかない	12
カナダの不動産事情	15
大切なのは心の進化	17
音楽？ダンス？挙句の果てに何がある？	18
心の進化がなければ人類の平和は有り得ない	19
苦勞の末、成功する移民の人々	21
一般の人にとって仏教は悩み事相談	22
何処に居ても修行出来るわけではない	23
猿の惑星と化した現代社会	23
インターネット	24
近代文明の発達は外的知識によるもの	27
掌中の葉の教え	30
核兵器は宇宙人の技術	31
これからの日本は良くなっていく	34
社会に疑問を持つキリスト教圏の若者達	36
情報（テレビ、ネット）を逆にコントロールして観る	37
新興宗教について	38
オフグリットで生きる	40

水源禪師法話

想像を絶するお釈迦様の祝福

想像を絶するお釈迦様の祝福を目の当たりに体感して。その偉大さは、筆舌を持って、表現は在り得ないという。こういう事が、日本で起こる可能性はまず、無いという事。お経の深さというのもこれ程凄いものかと。実際に目の当たりに体験出来て。

そういう体験に依って初めて、金剛般若波羅蜜多經が生きるわけですね。金剛般若波羅蜜多經の凄さという。普通は入口の前で、映画のスクリーンを見て「ウワー！」となるのだけれど。その映画館にもなかなか入れない。今回、時空を超えて映画の中に入ってしまったという。

という事を 2600 年前にお釈迦様はしょっちゅう、やってみたいですね。

これは私がやったのではなく、お釈迦様の力を目の当たりに見たでしょう？

今回。凄いものでしょう！

仏に出会えるという事は、ただ口で幾ら…もう、宇宙が潰れるくらい押んでも、叫んでも意味のない事で。実際に、そういう事を目の当たりに見る事によって、宇宙の底が知れないくらいに体感を出来るという事だから。

天体望遠鏡とか数学の頭とか、遥かに超える事を目の当たりに見てしまったという事だから。そこで、今度はお釈迦様の阿耨多羅三藐三菩提の道が明快に見えるわけですね。これは、あなたが、何回生まれても死んでも消えない体験だから。

もう、この宇宙を宝石いっぱいにしたって足りないくらいのご褒美を頂いたという事だね。だから、法華經の長者が「おもちゃをあげる」と。今回のこれに比べたら。それは小さい、小さい体験でしょう？

法華經を全部読んでもインドの正確に書かれた原子經典でなければ、的を外します。実際にお釈迦様が言われた事であって、子供を救ったのもお釈迦様。それを正確に頭で分かっても、体験無くしてはお釈迦様の凄さは分からない。

皆さんは、何か凄い、この世にもない高德をされた方々としか思えない。私ですら想像を絶するのだから。という事が目の当たりに発生して。

今回の体験をどう感じますか？（参加者それぞれの感想）

【参加者】

お経に書いてある事というのは「あれは、比喻である」とか。意図的にストーリーを作ったと。そう考えてしまうのは、生きている環境で仕方ないのかもしれないけれど。そうではないという事を感じさせられ、体験出来ました。

これは体験していなければ分からない事で、摩訶不思議と言え、それまでですけれど、体験した上でまた、修行を淡々と続けて行ければ良いのかなと。迷いが無くなるというか、、、。ありがとうございました。

【参加者】

お釈迦様と共に、皆さんと共に精進して行くという、道がスーッと、スッキリと道が通った感じで。やっぱり、先生を通してお釈迦様の事を知ると、奥が深く、言葉では言い表せない。昔、過去に私は、お釈迦様との関連があったのかどうかは分からないのですけれど、時空を超えて、今、まさしく、こうやって、日本が、時代が大変な時に、出会う事が出来て、本当に有難い事であると思います。ただ、本当にお釈迦様の大きな愛が感じられました。

ここで座っていると静かな、柔らかな、何の抵抗もない、障りのない、ずっと座ってられる。先生が言われたように、入口ではなく、そちら側に入ったようでした。本当に有難い、有難い。

カナダで先生と奥さんがクティを建てて下さって、私達がこうやって修行が出来て、各国から仏様を迎えて、こういう会を開けた事に感謝しております。改めてお礼申し上げます。

【参加者】

先生がいつも言われるように、体感して、頭でグルグル考えてはダメという事ですが、やはり、それでも、体感するという事は、瞑想していてもなかなか出来る事ではないのです。しかし、今回の合宿で、頭で考えるのではなく、途轍もない事が起こったという事を、ハートに、胸に刻み込まれたように感じました。

【水源師】

そう。頭ではなく、心々伝印と。判をバーンと押された。良い意味でね。ここが、心々伝印の極意。印というのは何かという事は、口では言い表せない。言葉では描写出来ない所にあるでしょう？

いろんな表現は出来るけれど、とんでもない、全部吹っ飛んでしまう。正に心が味わった。心が。それは本人にしか味わえないという、そこなのです。世界中が踊って、宇宙が踊っても、それは関係の無い事で、本人が味わなければね。

安っぽい言葉で言えば、摩訶不思議とか。摩訶不思議さの強烈な宇宙を超える体感。ここが仏法という道。法の道をしっかりと見たから。大安心というか。後はそこをスタスタと。歩めば良いのだから。

ところが、それが見えないわけね、普通は。頭で、こう。絶対に隔離した世界をはっきりと見たわけだから。その扉がバーンと開いて。ところが、こういう体験は難しいでしょう?幾ら言ったって。有り得るわけ無いし。

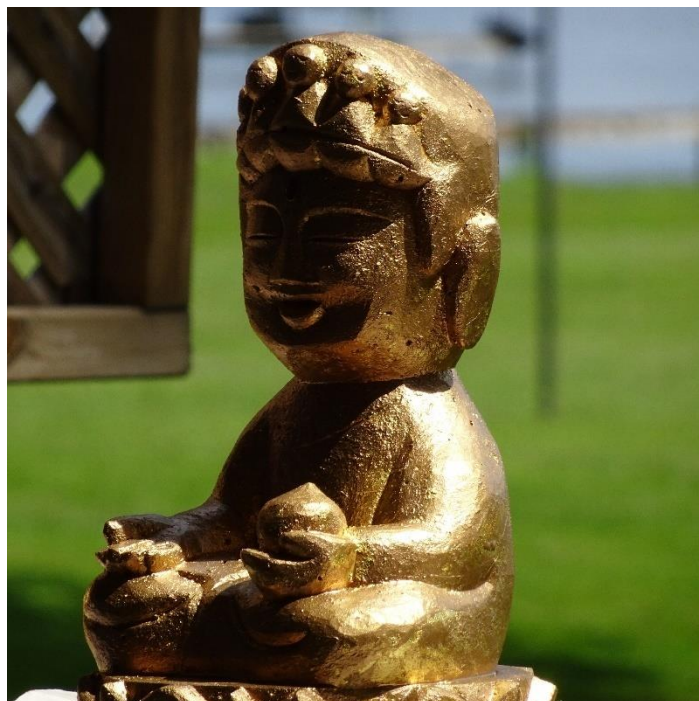
【参加者】

全ては因縁という事と、法に触れるという事。その二つの事を凄く感じられました。仏教になんとか出会って、本を読んでいただけの人間が、なんとなく修行を始めて、仏国ではなく、カナダに来て、お釈迦様に出会う。こんなストーリーは日本には有り得無い。凄い事です。因縁としか言いようが無い。

ここに来てからの、いろんな出来事を通して、頭で考えるのではなく、法を掴む方向で行けば、間違いないだろうと、そんな感じです。

【参加者】

Jさんは遠いにも関わらず、合宿にもほとんど参加して、関東自主瞑想会、関西自主瞑想会、四国瞑想会にも前向きに参加して、一生懸命やっていますね。



天界はしっかりと観ている

【水源師】

やっぱり、天界はそこを見ているわけね。幾ら凄い人でも何処にも動かなけ

れば、ここには来ないのです。そこだけの体験でしかないでしょう。非常に小さい体験だから。

天界がご褒美上げたくても出来ないわけです。料理の素材が少ないから。こうして参加する事によって、因縁のそれが大きくなるから、こういう風に、思い生えるという事なのですね。

だから、因縁、因縁と口では言うけれど、摩訶不思議な絡まりあいとか、因縁の大きさというか、器ね、器にボチボチ穴が開いていたら、幾ら修行しても一生無駄になるわけですね。良き因縁という、しっかりとした器が出来て行くという事あって、あっちこっち割れて、人を騙すとか。せつかく良い物があるのに、あっちこっち欠けてヒビが入って、あっと思ったら、何も無いというのが、ほとんどの人生で。

やっぱり、天界はしっかり見て、こういう結果が来たから、後はいつコロッと死んでも、結局、心にしっかり道が出来ているから、間違いないわけです。死というものは無いのだから。新しい生命体をもらうだけの事で。道をもらったという事は大変な事です。見えない道だから。それを道とうか、タサとうか。しっかり、確りと心に刻まれたのだから、何処に吹っ飛んでもOK。必ず道を歩んで行くという事だから。それを法と言ったり、道と言ったり、いろんな言い方があるけれど、英語では「インビジブル ゴッズ フート プリント（神の足跡は見えない）」と（笑）。絶対に不可能な道を刻印されたという事だから。もの凄い事。全宗教はほとんどここでストップしてしまう。「神の足跡は見えない」と。「だから、道は見えない」と。

お釈迦様はこうしてちゃんと、2600年の時空を超えてですよ。実際に時空を超えてスーッと。これは、「まあ、嘘だ」と。ここで体感した人だけが分かる事であって、それは当然ですよ。当然の事。体感していないから、「それは嘘だ」と。

人間はおかしなものでね、宇宙飛行士が体感したら「あ。本当だ」と（笑）。50年前「あー、嘘、嘘。そんなもの出来るわけがない」と。ところが、「あ。本当だ」と。全く、体験も無しに解るのですね。

一般衆生の、世間の常識に永遠と惑わされて生きて行くというのが、私達の運命だから。その道を外して、本当の道を歩むという。だから、宇宙を宝石で埋め尽くしても、それ以上の価値がある。どうですか？

【参加者】

私みたいな者がこのような体験をさせて頂いて、もったいない気持ちです。とにかく、死んでも修業が続けられる事を祈っていました。たぶん、それは大丈夫だろうと。安心しました。

先生の壮大な話を聞いても、ピンと来ないのですね。何時も、それで終わっているのですが、昨日からの体験は口では言えない。何と言って良いのか。

瞑想をしていて、より一層、お釈迦様が傍にいらっしゃるような感覚でした。凄いなど。自分自身でびっくりしている感じです。この経験は、ずっと、道を進んでいけるなという、ありがたくて。ありがたくて。

【水源師】

お母さんは？

【先生の奥さん】

皆さんに会えて本当に良かった。ありがとうございます。ブッダにも会えて、良かった。感謝しています。

【水源師】

実は、お母さん（先生の奥さん）が居なければ、このお堂は出来なかった。お母さんが居なければ、ここまで私は修業が出来なかった。だから、私イコールお母さんがやった事なのです。

という事でね、日本ではこれは出来ない。出来る状態ではない。どうですか？日本で出来そうですか？

【参加者】

いえ。

【水源師】

日本では出来る条件が全て無かった。だから、天界の摩訶不思議な事で。私がここに来て、ここでしか出来ないようになっている。ここから本当の光が日本に入っていくという感じです。

きっと、日本はこれから悪くなっても、その後は段々と良くなって行くのではないかと思いますね。というのは、全ては心だから。たった一つの心でも変えてしまうからね。皆さんがこの体験を持って帰れば、変わると思いますよ。変わらないと言っても、変わる。あれ？っと思うくらい変わる。という想像を絶する仏の力という事。

なのに、私達は「ブッダは あーだ こーだ」と深い体験もなしに言っています。本当に私達は仏によって生かされている。という事を、段々と分かって下さったと思うけれど。私でも、余りにも凄いからパワーっとしてしまう(笑)。

言葉が出ないけれどね。世間で通用している話とは違う。天界の体験が出来

たという事で。それは、体験して初めて分かったけど、地上の汚れた世界、汚濁とかけ離れた、天界の綺麗な、見た事のない、そういう感じを体感出来たからね。

天界の音楽

昨日の音楽瞑想は今まで、何百回何千回聴いたか分からないけれど、特別な響きでね、旋律の奥の奥まで見せてくれて、荘厳な素晴らしさ。こういう音楽があるのか？という響きだった。ベートーベンの歓喜とか凄いけど、そのレベルじゃなかった。昨日は。私達もビデオやCDで超有名な歌手とか聴くけれど、昨日の音楽はもう、数段飛び越えた天界の音楽だった。私にとっては、サーっと深く 深く。

【参加者】

作曲された方も仏教を？

【水源師】

そうなのだけれど、作った本人も体験出来ない（笑）。というのは、天界の祝福で私達に聴こえただけで、アンプリファイヤ（増幅）されてね。人間が作ったのだけれど。もう一回天界の純化した旋律で送り込まれるから。だから、どんな科学・サイエンスでも無駄な事なのですよというのは、この事なのです。

これは 100 万円出して音楽会に行っても、体験出来ない事で、一億円出しても聴けない音楽。確かに、ウィーンのバイオリニストも凄かったけれど、人間のトップだけれど、人間界ではトップだけれど、普通の人は聞けないけれど、それに比べたら、昨日の音楽はもう、聴いた事がない。私も音楽好きだけれど。あれは天界のブージャです。皆、天国 天国と言っているけれど、あれが天国なのです。頭の天国とは桁が違う。一千億円出したって、昨日のあれは体験出来ない。時空の、本当に存在する世界で。

「何だ？それ？あるわけない。」と。何をしても良いという今の現実世界。本当に同じ人間として、滅茶苦茶に無駄な事しているね。という事を、法華経の中で「そこに居たら危ないよ」と、お釈迦様が救ってあげたという話がピッタリくる。そういう風に救われて凄い所に行くのだけれど、「嫌だ。ここが良い」と。今まさに燃えて死にそう。大変な事になるのに。

この前、京都で悲惨な事件（京都アニメーションの放火事件）があつて、罪無き人々が死んで行ったけれど。殺そうと思ってやったのは確かで、その悲惨な事件を起こしてしまって、本人も重傷を負って。だから、昨日の音楽の世界と、

現実のこの、これほど暗き悪しき世界は無いという違いだったでしょう。でも、ほとんどの人が今の日本が良いのだって、そうでしょう？

昨日は特別で。ただ因縁に依って聴けた事であって。誰も彼も聴けないわけです。それだけの努力をしなければ。ただ、棚ボタで神様が来て、一生懸命拝めば聴けるわけではないのです、もう…聴けない。聴けない。自分たちで一生懸命に合唱して作るくらいのもので。ウィーン少年合唱団とか一生懸命真似るけど、レベルがもう全然違うでしょう？という風に言った方がまだ分かりやすいでしょう。

イタリアの小さい子供が天女のような声を出して、オペラを歌うわけですね。「ウワー凄い」と。昨日の音楽は、それを飛び越えた。そういう芸術家がもし、居て、聴いたら、心が一辺に変わるね。天界の音楽をウワーっと作り出すから。

【参加者】

あれはあれで素晴らしいですね。

【水源師】

もちろん。トップのトップだから。昨日聴いた音楽は、私の体験上、数段時空を超えた天界の、純化された音楽。私も生まれて初めて、純化された心の奥まで響く音楽は初めてですね。だから、天国、極楽と言うけれど、あれなのです。本当に素晴らしい所ですよ。

皆、頭で分かっているからね。「あ一天国ね」と。それだけ、認めざるを得ない凄い所なのだけど。「そんなもの無いし、何とか」と。

こうして修業したから、ご褒美来るけどね、普通は難しい。ただ行きたいと思っても、ただただ拝んでも。こういう風に一心に心を進化させたから、こうして、良き因縁が出来て、大変なご褒美を私も一緒に頂いて。私も、皆さんに心よりお礼申し上げます。

シヴァ神=仏

えら一いお坊さんは死んだ後、舍利出さないと「偽物だ」となるから、もう、死ぬ前に一生懸命研究するらしい（笑）。もし、それが出なかったら「あ。偽物だ」と。本当に。

印光大師様は 2300 の舍利を出したと。私も実際に見ました。他のお坊さん方が、匙でどんどん取って行って止める事が出来なかったと。死ぬ時に「自分のものだ」と使う（笑）。

【参加者】

空海様は？

【水源師】

空海様は岩の中に入ってしまったから。死んではいないから。結局、異空時間に行ってしまった。「死んで、骨が出た」と。それは嘘だと思う。岩のドア開けて…なんとか。あれは作り話だと思う。本当に、カシャパ尊者は、今もヒマラヤの山の中で座っているから。それも言えば、また嘘になるから。

という事は、仏教を信じられないから、また隠すわけです。一般の常識でやってしまうから。でも、南伝では隠さない。

「須弥山というのは比喻であって、戯言であって、そういうカイラス山とかは無い」と。ところが、今から 15 年前か。20 年は経たないと思う。印幻先生が「今やっと、カイラス山が存在するという事が、私たちの世界で分かり始めた」と。私はそこをぐるぐる 3 回、周りました。

そこは行きたくたって、行けないのですよ。強烈な所で其処の洞窟の中に自然にできたシバのリングムがあります。ヒンズー教徒は「シヴァそのものだ」と崇めています。シヴァ神＝仏の事。シヴァ神と言って神にしているけれど。偉大な仏で。チベットで言えば、大日如来様となる。日本では大日如来、「オー！」と。分かってなくても「オー！」と（笑）。一体何が大日如来か分からないけれど。

はっきり言えば、バーミヤンの巨大な仏があるでしょう？あの方。あの方のアバターがお釈迦様。だから、仏になるという事は、そのアバターにまでなってしまうのだから。法身 報身 応身と言ったでしょう？その事。目の当たりにカブールに行って体感出来て「あーなるほど、この事だ」と。

チベットでは「大日如来。大日如来」と。インドでは「シヴァ神」だと言って。で、シヴァ神は何をしているかと言えば、瞑想ですよ。ジーっと。仏の事。内容を読んでみたら、仏法の事を言っているだけであって。その修行法が、遠い昔にあった、どの仏なのかは、私には分からない。余りにも遠い過去

の事であって。お釈迦様より何第前に入るのか。

あまりにも遠い昔で、ヒンズー教という事になっているけれど。実は奥義は皆、タサを目指しているわけですね。地水火風を神として拝んで変な事になっているけど。「雨を降らせよ～」とか。「天変地異を鎮める」とか。

ところが、それはルーパの世界の事であって。お釈迦様はそれがどうして起こるか。それはチェーンリアクションでずーっと起こっているのです。宇宙的にも。という事を言っているだけで。

地水火風を觀る事が最大の供養

で、キリスト教の根源を調べて行ったら、やっぱりユダヤ教になるわけです。ユダヤ教は何を元に行っているかと言ったら、旧約聖書。旧約聖書で一番大切なのが、エノックという、「神と共に暮らし、神の世界に行った」という。その人が言った言葉があるのです。その中でも、一番大切な所は不思議な木。地水火風と悟りの木の事を書いている。それは、まるで仏教になってしまうからね。

だから、キリスト様がインドに行って、仏教に帰依したと。ジョーダンのペトラというのはキリスト教の本拠地で、前キリスト教の修行集団でね。やっぱり、カシミヤから中近東を行ったり来たりしているわけです。

私もカシミヤに行ったけれど、半分はヘブライ語だしね。食べ物も全部ヘブライで。宗教は全部イスラムに変わったけれど。だって、イスラムだって旧約聖書使うから全然問題ないようです。突き詰めたら、やっぱり地水火風になる。これをしっかり観た場合には、これ以上の供養は無いと。パオ・セヤドー先生も言っているし、ダライラマ先生も言っている。それに、達磨多羅禪經にも明解に同じことを書いている。

パオ・セヤドー先生は南伝の方でそう言っているけれど、北伝の方は聞かないわけ。というのは非常に難しい行だから。

そういう手法を達磨大師様が持って来たけれど、結局、六祖大師様が「否、これじゃあ、ダメだ」と。もう、法の教えが細って死んでしまうから、空の世界に飛ばして、そこからもう一回戻るという手法を使った。まさに私がそうだったわけです。普通は行けないのですって。

という今回の、この、強烈な。お釈迦様が具現化して出て来て、これは普通の人には見せられないし、おかしくなるしね。

本当の事を体験する事は何よりも勝る味わい

ま、そういう事で、私も親しい仲間が出来て良かったなと思って。だって、私だけが美味しい物食べたって…。しょっちゅうやっているよ。テレビで「あー美味しい、美味しい」と（笑）。どうする？「食べたい、食べたい」と。「あーこのお茶漬け最高！このステーキ最高！」どうする？「食べさせて ちょーだい」と（笑）。「これ 1 キロ五万円する神戸牛です」とか。「美味しい！」と。そりゃ、美味しいよ（笑）と私たちは見ているだけ。今回は、それどころではない、本当の味わい。本当の事を味わったと。

大金持ちはね、1 食に百万円かけるのだって。毎日百万円かけると。今回の皆さんが味わった体験に比べたら、もう、とんでもないくらい、低い低俗で、地

球丸ごと食べても味わえないくらいの味わいで。大げさな事言っていると思うかもしれないけど。実際にそうだしね。普通は一般的な体験しかしてないから、全く想像出来ないし。

まず映画館の中に入らないといけないし。映画館の中でしっかり観たら、スクリーンを超えて実際の世界に入る道を教えてもらわないといけないし。それには、切符出して、ここでじっと観て体験出来るけれど。でなければ、幕も開かない。

映画館があったって、皆その前を素通りして、何もしないで人生終わってしまう。私の目から見たら、そんな感じで。何と無駄な人生を送っているのだろう！という事になるね。



人生は求道しかない

昔からインドでは王様でさえ全てを捨てて、ブーラミンの聖の修行に入っていくわけですね。「否、人生はこんなものじゃない」と。それくらいインド文明はすごいものです。もう何万年続けたか。

今、日本でね、大企業の社長が「はい。私これから、辞めて、四国の八十八カ所参りをします」とか聞いた事ない（笑）。一国を投げ捨てて、インドの行者

みたいに求道してみたいと。

エチオピアで、ドイツの建築家でね、私より一つか二つ上だったけども、「人生は求道しかない」と。「私もいろんな事業を成功させて来たけど、こうして教会を周っている。求道しか人間の生きる道はない」と。「だから、あっちのエチオピアの山に入って岩の中の教会に行く」と。この人はもう、西洋の歴史は映画のように観えると、年代から何から。

アイゼンハワーの話をしたら「その年代 違うのじゃない？」と。「1954 年です」「あ。そうですか」と。全部コンピューター以上に分かって。「映像で観える」と言うのだから。

突き詰める所はやっぱり求道しかない。私と懇々と話して、「連絡先を見ながら下さい」と言われて上げたけれど。私は聞かなかった。何故かと言ったら、わざわざドイツへ行ってやる気も無いし。

と言うのは、西洋の方は非常に難しいのですよ。何故かと言ったら、宗教理論というものに凝り固まってしまっているから。ガチンガチンになって、それが本当だと思ってしまっているから。でも、この求道者のように「それはおかしい。違うのじゃないか？」と。自分で突き詰めて行こうとしている。

【参加者】

そういう方は、仏教に興味を持たないのですか？

【水源師】

いや。非常に熱心に聞いていたけれど。興味は持つわけですよ。興味はあるけど、本当に入って行く道が見えない。だから、何回も言っているように、仏国に生まれるという幸せは凄い事だという事が今回分かったでしょう？私が今まで言わんとする所が。あーまた、水源先生は大袈裟に（笑）。

まさか、こういう体験を目の当たりに出来るとは夢にも思わなかったでしょう？話だけというのは、私はしない。大変な罪を犯すから。

ま、そういう事で。お経に書いている、全宇宙を七宝で埋め尽くしても、まだ足りない。それ以上の宝。

【参加者】

本当にそうですよね。

【水源師】

そう。体験無くして、いくら詰め込んでも。何の事か分からなくても、体験をした時に、「その通りだ」と。このお経が生きて来ると。だから、その当時天

才的なお坊さんがいっぱい居たようです。だから、このお経も生きてくるし、このお経を書かれた玄奘大師様も生きてくるし、鳩摩羅什様も生きてくるし、そういう天才的な先生方によって私達は生かされているのです。

でまた、お釈迦様はそういう強烈な天才を輩出するわけ。1000 年、2600 年先から。今、まさにこれが輝き始めて。一人じゃない、二人、三人、四人、五人…と。大変な事。これは空中に飛び上がっても体験出来ないのだから。ジェット機で月に行って帰って来たって、これは体験出来ない。火星をぐるっと周って来たって体験出来ない。こっちの方がもっと大切。

過去 2600 年どれくらいの王国、帝国が潰れました？その当時はもう、偉大な国王、大王でも名が残るのは数名で。その話も何処まで本当か？ただ物語として。この凄さ、実体として、時空を超えて五感で体験出来るのだから。その五感を使ってバイブレーションで。生きている証というのは、ここにあるわけですね。千年生きても、この証に出会えるかどうか。万年生きても出会えるかどうか。

ただ、お釈迦様が生きていたら、その時出会えば、それも、須菩提長老のように、一切を体験して最後に出会ってこれを受け取ると。だから、無料では受け取れない。超極秘の教えですね。この話とこの体験によって、お釈迦様のメッセージが明解に解るのです。これを 100 万回読んだって、それは出来ない話。この中で、体験の事をちょっとお話したけど、無所得という事を体験した。凄い事です。手に取るという事ではなく、来て、座って。

ま、言葉では言い尽くす事が出来ません。これがせいいっぱい。ま、そういう事で。これから、ゆっくり、火を焚いて、トウモロコシでも焼いて（笑）。無事に一番大事な行が終わったから。今日は水曜日でしょう？昨日はウポサタデーで、丁度全部やり遂げて、今日はブージャで。前祭、本祭、後祭（笑）。

【参加者】

お祭りだらけですね（笑）。



カナダの不動産事情

黄金小判をボンボン投げている感じ。こっち（カナダ）の人は。超贅沢に暮らせるのに。苦勞して働いて 働いて、高い小さい家買って、ちょっと頭が…。常識がないというか頭が狂っているというか。

【参加者】

こっちの人は皆、狂っている？（笑）。

【水源師】

そうだね。結局ね、大学とか学校とか一生懸命行くでしょう？この国は、この家を自分で買うと名前書くでしょう。それだけでもう、一生安泰なわけです。

【参加者】

どういことですか？

【水源師】

というのは、一生懸命親が金出して、名誉地位の為に行くでしょう？ところが、高校だけで終わったら、学費はゼロでしょう。時間もあるし。普通はそうなのですよ。カナダはその当時の家の値段が大体…一千万～千二百万円で買える。アパートだったら、五百万円か三百万円で買えるのです。

アパートだけでも、名義載せて で少しずつ払えば今、小さいアパートでも三千万円以下は無い。

【参加者】

えー。高過ぎですね。

【水源師】

高過ぎる。ちょっとした家は皆、一億～二億。だから、馬鹿なのです。高校終わって真面目にやれば。大学行ってお金かけて、で、仕事が無い。外国に何年も行っ、またゼロから。ただ行ったという名前だけ。

その当時名義載せれば、せいぜい三百～四百万なのに、今では三千万。中には一億するのだから。

【参加者】

それは、不動産バブルで値段が上がっているのですよね？

【水源師】

いや。不動産は私はずーっと見ていてどうなるか分かるのですよ。

【参加者】

それだけ上がったものは、何時か下がるでしょう？



ナイアガラの観光都市

【水源師】

それが、下がらないのですよ。外国からどんどんお金が入って来て、移民が入って来るから。日本と条件が違うのです。

高校終わって二年くらいで技術をしっかり持てば、もう。その当時ね。今はもうダメ。その当時からやっていれば、今は大きな工場持っているか、働かなくても良いくらい。だから、何の為の人生で、何の為に忙しいのか。車一つも買えない。それだけ狂ってしまって。挙句の果てにこれからどんどんそうなって行くからね。後の祭り。

それは、ここだけの現象じゃなく。これは親が離婚もしない、ある程度裕福な家庭の話でしょう？じゃあ、一般の離婚を3回も4回もしている所の子供達は悲惨なものですよ。親のアドバイスも何も無いから。

外国から来る移民の人達はしっかりしているわけ。家族でしっかり手を握って。家族集団で商売やるからどんどんお金を儲けているわけ。隣の人も14年前にアルバニアという小さい何も無い国から来て。トロントで家四件持っている。もう、常識が分かる。

そういう教育を受けているものだから、挙句の果てに、年を取った時に、私は見たけれど、もう悲惨なもの。家族はいない。子供もいない。誰も助けない。

私はそういう老人ホームとか全部ボランティアで見えています。私が勤めていた超優良な会社でも家族内容は惨憺たるもの。

大切なのは心の進化

大学時代にね、素晴らしい同級生に出会ってね。この人は私よりずっと年上。中学しか出ていないけれど、船に乗って船員になったわけ。もの凄く、心の優れた人で。気が良くて。船に乗りながら、高校認定試験をパスして、それで私の通っていた大学で出会って。で、「おい、〇〇（水源師の名前）。ここ大阪だから、衣料品売らないか？」って。

【参加者】

ん？

【水源師】

「服とか儲かるよ」って。目が利くのです。そういうユニクロとか。苦労した人は分かる。何が良いか？将来。親が4年くらい丁稚奉公に出して、苦労させたから、今は大阪一位二位の間屋になっているでしょう？家に居たボンボン

では使い物にならないわけです。

まあ、金だけじゃないけどね。宗教的な心が優れていれば良い。私は。(息子に)「お金出してやるから、インドに三年行ってこい」と言ったけれど、もう、全然。全く興味無い(笑)。普通だったら、涎流して(笑)。

人間生きている時に、大切なのは心の進化。お金よりも何よりも。今、お金の事を言ったけど。心だけでも、優れたら良いと思うけれど、結局、間違った教育を受けてしまっているから、完全に頭が狂って。何も見えない。理屈、屁理屈ばかりで何も出来ない。で、実際は何時でも騙されて。

人間は本来全て一緒に、普通に生きる能力は持っている。それが結局、親が一生懸命やっても、本人次第。親が一生懸命やれば、それに感謝してもっと良くなる事もあるし、逆に甘えて、結果的に親を何時までも凄く恨んでいる。

というカナダの思考体制がね。ここに生まれたから自由に生きる権利があると。それは誰かからお世話になって生きているでしょう。恩返ししなきゃいけないでしょう？一番最初の恩返しは親という事が見えないで、他に恩返ししているわけです。もう、気が狂っている。本当に。それを幾ら言っても分からない。

音楽？ダンス？拳句の果てに何がある？

うちのお母さん(水源師の奥さん)が熱心に仏教をやってくれているから、私も安心しているけど、これで、私が仏教に出会わなかったら、逆に惨憺たる人生。

(カナダで)求道しようと思っても、キリスト教がこんな状態でしょう。後はボランティアで。で、もう本当の法を教えるという所は実は無いのです。滅多に出会えない。

だから、私も世界中をあっちこっち駆けまわって。印幻先生を十年か五年に一回は訪ねて、方針を聞いて。それくらいのものですよ。逆にそれが良かったわけね。逆にそれが、地の果てまで駆けて法を求めて行ったから。という、今見たら、そういうご褒美が来て。

ここに来たら仕事ばかりでしょう？家族は面白くないわけ。音楽聞いてダンスして、それが夢だけど、拳句の果てに何がある？拳句の果てに何がありますか？それが天国で何時までも続くと思っているけど、続かないわけ。金は要る。人間は心が進化しなければ、必ず喧嘩する。それで、そういう落とし穴がいっぱいあるから。

私の場合はお父さんより先祖からのお話を聞いているから分かるけれども。仏国に生まれた体制があるけれど。こっちはもう、キリスト教の原点が狂って

しまっているから。完全に。そうでしょう？それが正しいと思っているから当然、狂う。聞けない。

さっき言ったように、仏教を信じている人ほど、絶対に信じないと。信じるわけないと。本当の事に会おうというのはこれ程、有難し。これ程、有難し。

結果的に、日本でも何処でも、72、3才になって病気一つ無く暮らす夫婦なんて居ないよ。一つも。私の同級生の女性は旦那さん全部死んで、シングル。本当に全部シングル。

だから、うちの子はどれだけ恵まれているか。少しも分かっていないはず。本当に。見ていたら。無いのだから。こういう、有り得ない事です。本当は超天国で生きているわけ、逆に見ているわけ。滅茶苦茶におかしい地獄のような所が正常で良いと思って。

こういう風な、良かったでしょう？こんな所、日本に無いでしょう？心安らかに、平穩に修行が出来たと。

心の進化がなければ人類の平和は有り得ない

家族でもこうだから。結局、自我の問題で。人類がね、永遠の平和を誰しもが望むけれども、でも私達の心自体が進化しなければ。こういうお釈迦様の素晴らしい教えでも、皆、ドブに捨てているわけです。

というのはね、この地球の歴史を調べたら、何回も大戦争が起こっている。悲惨な核戦争はまだ幼稚園クラスで。スターウォーズで。ティアマットという地球の10倍位大きい惑星が今のアステロイドであった。その周りを火星がクルクル周って。火星とティアマットが戦争をしたと。金星もある、金星にも今、生命体が隠れて居るし。

それだけ発達した太古の昔。AIどころか、壁を突き抜ける超科学を持っても、エジプトみたいに風化してしまって。全ての王国が消え去ったと。特に、この今の地球の状態は、カクサンダーブッダが出た時は寿命が10万年だった。どれだけ平安でゆっくりしていたか。

その後のコーナガマブッダの時代の寿命が4万年か。カシャパブッダの時代が3万年か。寿命が100年という最悪の時代にお釈迦様がやって来たわけです。仏界から見たら真つ暗な世の中に、そのおかげで私達は助かっているわけです。私達だけでなく、過去も。それが今、消え去ろうという。末法の時代。滅法にはなっていない。

滅法の世界を見て来ました。カブール。アフガニスタン。子供なんてその辺で寝て、学校も無いし。子供が何処に売り飛ばされているか分からないし。大金持ちだけが車3台、4台持って、お金が何処から来るか分からないけれど。自

分はその真ん中に乗って。前に 2 台に武装した兵隊付けて、後ろ 2 台にも。でなければ動けないのです。

その大金持ちの家がある所。道に迷って行ったけど。まず、こんな大きな 15cm 鉄のバーがあってね。車が入れないようになって。完全な要塞。逆に言えば、牢獄の中で出られないと。そういう悲惨な状態で、宮殿を見たけれど、荒れ果てて。今は一生懸命、直し始めているけれど。

【参加者】

1970 年代のアフガニスタンの写真を見た事ありますけれど、本当に綺麗な所でした。女性はミニスカートを履いて、頭から被っているような服装はしてなくて。

【水源師】

今でもしていないけれどね。あれは、もう宣伝で。実際はもう綺麗な人で。でももう、経済も全てが破壊されて。カブールの街はオアシスタウンでね。実に素晴らしい街。気候的に。

【参加者】

私の山岳部の先輩は、遠征隊でその当時にアフガニスタンに行ったと言っていたけど。やっぱり、もう今は入れないじゃないですか。先生が行ったと言ったら、「会わせて欲しい」と言っていました。「どうやったら入れるのか？」と（笑）。

【水源師】

入りたいだろうけど、行く状態じゃない。

【参加者】

まあ、そうですね。

【水源師】

私の場合は使命があって行って来て。法を受け取るに行っただけで。天界が用意してくれて。普通は行けないですよ。

【参加者】

危ないからね。



水源師とカブールの市民

【水源師】

いや。私がこういう風に衣を着ても、一般の人は全然、敵意も無いし。タリバンの人でもニコニコして話して、少しだけの情報で、大きく状態が変わって。というのは、本当の事を知りたいわけですから。私が本当の事を話すでしょう？やっぱり受け取るわけ。まあ、そういう事で。

苦勞の末、成功する移民の人々

国が違う所で生きるというのは、こんなにも違うのだね。

【参加者】

さっき、移民の方のほうで、絆がしっかりして、頭がしっかりしていると。その話を聞いて、ゴッドファーザーという映画を思い出しました。イタリアからの移民がアメリカの大きなギャングとして、のし上がっていく。移民の方が強いのかなと。

【水源師】

結局、皆ここは、移民の国だから。ジョン・F・ケネディのおじいちゃんもギャングマスターで。結局、密造酒売って大儲けして。ロックフェラーのおじいちゃんは蛇の薬を売って、行商やって。彼は石油会社を脅して買いまくって「売らなきゃ、爆破する」と言って。それで大きくなった。金儲けてしまったら、紳士ぶって。

一般の人にとって仏教は悩み事相談

【参加者】

先生、友人に仏教の修行の事をしゃべる事があったら、必ず「何か悩み事でもあるの？」と言われるのですよ(笑)。

【水源師】

結局、仏教というのは即、悩み事相談と。もうそこしか無くて。昔から偉いお坊さんは人の悩みを聞いて。今でもそうだけど。人をちゃんと導かなきゃいけないわけ。やっぱり家族を持ったら、家族の問題があるから、自分の家族が育たないのに、どうして他人を導けるかという話になるわけ。逆に、家族を持たないと、どういう苦しみがあるか分からないわけ。一長一短があってね。

確かにお釈迦様は全ての心の病気を治す、素晴らしい方で。そういう経典もいっぱい読んでいるから、やっぱり解答出来るから、一般の人はそう思うのでしょうね。

さっき言ったように、昔から、私達は自分の住んでいる惑星でも滅ぼすという生命体だから。こういう風に、お釈迦様が出られて。今、お話したけれど。あなた達は、こういう摩訶不思議な奇跡を目の当たりに見たから、もの凄く奥が深いという本当の事が分かったけれど。こういう事すら、出会えない。という宇宙の奇跡だから。



カナダ合宿では食後の雑談から、貴重な話を聞くことが出来た。

日本では、離婚しないで生活している夫婦が居て、「何故離婚しないの？」と言われたら、結局離婚してしまうかもしれない。「みんな離婚しているから、あなたも離婚しなさい」って（笑）。

という風に社会に生きている私達は恩恵を被るけど、逆にまた失うものも多いね。

何処に居ても修行出来るわけではない

だから、結局、「何処に居ても修行が出来る」と。出来ない。ある国によっては完全にコントロールされているでしょう？そういう点では、まだ日本はこうして、カナダに来て。私が法話やっても全然。ほっとしているのか？ネガティブな噂流して出さないようにしているのか分からないけれども。少しでも、こうして本当の事に出会えるじゃないですか。

やっぱり、マレーシア、ミャンマー、タイ。あっちの人はこういう奇跡がいっぱい起こっているから、信じている。スリランカでも。他所の国の人には「下品な野蛮な。何をそんなに頭下げて」としか見えないけれど。

私も、昔は「北伝は経典もいっぱいあって凄い」と。「南伝はただ、響きは良いけれど」と思ったけれど、本当のお釈迦様の言葉に、短い響きの中にももの凄く深い意味がありました。ミャンマーで修行をしているうちに、それが分かり始めて。

結局、訳せない。体験するしかない言葉。そこで座って暮らしたから、その意味に簡単な非常に深い意味がある事が分かった。

猿の惑星と化した現代社会

何回もお話ししたように、「カナダも相当駄目だ」と、国民は言っているけどね、まだ良い方で。国が国民を完全に、知能を取ってしまうと言うか、猿の惑星みたいにするのは。という風にして、奴隷化して。人間狩りやって楽しむこととして。

猿の惑星という映画を見て、「あれは映画ではなく、実際の地球がそうじゃないか」と思った。何故かと言ったらね、ハリウッド映画があるでしょう？ワーナーブラザーズとかパラマウントとかあるじゃないですか。ディレクターを見たら、失礼だけれど、ゴジラみたいな、ゴリラみたいな顔。まさにギャングスターにしか見えない。それで、ウォールストリートの銀行の大社長も同じ顔なのです。人間の顔をしているけれど、ゴリラの仮面。まさに私達を戦争に追

いやって若者を殺す顔。

【参加者】

人間とは違うのですか？

【水源師】

人間は人間だけど。ピンからキリまであって。最悪の方の人間は話にならない。人間の皮を被ったという表現がぴったりで。それにプラス、これだけ宇宙人がいっぱい居るのかとは思わなかったよ。人間そっくり。人間と少しも変わらない。何もかも。宇宙人か人間かも分からないという話もあるわけ。

私の小さい頃は、冷蔵庫は氷を入れて冷やすのが最高の物と。この機械 1940 年代ね、想像も出来なかった。冷蔵庫持っている人はそれでも良い方で。普通はそれも無いのです。青森の方だから、冬になれば穴掘って、野菜を埋める、食べ物も毎月、変わる。次々品物が変わるから、「あ。スイカの季節だ。じゃがいもの季節だ」と。丁度そういうサイクルがあって。

今は年がら年中、欲しい物が手に入るけれど、全然昔と違う生活体系で。昔は自然の中で生きて行くしかないし、三日しかもたないからね、すぐ食べてしまわないと。今は便利で。半年でも冷凍して食べられるけれど、それが良いか悪いか何とも言えないけれど。物を大事にするという事で良いだろうけれど。

それで、突然、電気冷蔵庫が現れて。今度テレビが出て、日本中が朝から晩まで観てね、皆買って。

飛行機で外国に行くというのは夢のまた夢。ただ、船に乗ってね。私の時代もそうなのですよ。飛行機で行くというのは最初の人ぐらいで。普通は移民というのは船で行って、もう二度と帰らないと。本当にそうなのですよ。ちょっと前までお金出して船に乗って、A&P か何か知らないけれど、その船に乗って、20 日、10 日くらいかけて、皆、外国に行きます。そういう時代。

インターネット

それが、ジェット機は出る、凄いコンピューターは突然やって来る。それからインターネットという考えは全く無かった。一方通行のラジオ放送だけで、こっちから応答出来るという事は考えられなかった。

私が印幻先生に「先生、放送という事は分かるけれど、どうして観音様がちゃんと回答して、私達と通信出来るのですか？」と。インターネットね。「神様の世界は、ちゃんと応答をします」と。それを今、やっている。ユーチューブね。それも画像で見え始めたでしょう。全部が嘘では無いしね。料理も全部ね。

デタラメもあるし、さも本当のように見せるのもあるけれど。真面目な人はちゃんと大体その通りやったら、料理は出来ます。作り方から何から。

ビル・クリントン大統領がね「とうとう、私達の国はインターネットを創るのに成功した」と。最初の頃のインターネットはね、コンピューターがこの小屋くらい。受け取る所も同じ大学で、これくらい。凄いパイプを通して、電線が何か通して、それで応答出来たと。「オー！」と。

その前はハイスピードワイヤーと言って、それが無ければダメだから、凄いお金だして。ベルカナダとか。ベルカナダに勤めている人が「私の会社は絶対に潰れない」と。「今まで 100 年以上、営業をやって、全てはこの電線を通さなければ通信出来ないから」と。今のアメリカドルの関係ね。そういう発想でやっていたのです。

ところが、なんと。中国に行ったら、山奥の人がセルフオン（携帯電話）で連絡している。無線。「えー！」っと。今、Wi-Fi で、何処に行ってもインターネット出来る。ちょっと前まで、ワイヤー（電線）が無ければダメという考えだったのが、そこまで来たのですね。

日本は昔、その当時、ソニーがダイオード使ってソニーラジオで「あー良い物だ」と。その、「真空管でしか電子はコントロール出来ない」と私達は学校で習ったのです。その当時の少年は真空管ラジオを作るのが夢だった。設計したり、いろんな抵抗入れてみたり、キャパシター入れてみたり。「おー聞けた。聞けない」と。鉱石ラジオを作ってみました。

「へーそういうものがあるのだ」と。物理学的にはちょっと難しい話だけれど、山を越えるのに上って行って、向こう側に着くでしょう。自然はそうなっているという頭しか無いわけでした。ところが、トンネル効果と言って、穴掘って行けるというのがトランジスターで、それを電子的にやっていると。右左の壁を超えるしか出来ないと。そういう風に電子は発射したり、止めたりと、カソードとかあるけれど。少年ながら、そういう事が好きで。「ほー。トランジスタ。凄いものだ」と。

その後、アメリカでインターネットが出来た時に、特に中国の学者が私に連絡してきて「インターネットで動画が出来るのだよ」って。「えー！」と。「動画でお互いに通信出来るのだよ」と。つい最近まで夢のまた夢だったのに、今はスカイプとかで簡単でしょう？

原因を調べていったら、ベル（電話機を発明した会社名）にはお金がいっぱいあるからベルラボラトリーと言う世界一の研究所があります。その所長が「設計図は宇宙から飛んでくる。それを見て作る」と。だから、ベルがトランジスタを作ったわけじゃないわけです。設計図をもらって、誰かから宇宙船か何か衛星から飛んできて、それを見て作ると。という話は聞いた事無いでしょう？

それを（所長の）息子さんが言うわけです。

アメリカの方は日本と違って、非常にコントロールしているけれど、開拓魂でいろんな情報が出ます。「嘘だ 嘘だ 嘘だ」と言ったら、とうとうトランプさんが「CNNはフェイクニュースだ」と言ったら、何と全てのメディアはフェイク。嘘だと言う事が分かって。

それで間違った情報で生活してしましたら、皆 頭狂う世の中になります。生まれた時から、フェイクニュース聞いているでしょう。だから、日本のニュースとお隣の韓国のニュースを見たら、ばっちり外れているしね。全くお互いに。世界のニュースから見ても全く違うわけです。

日本の人は、私も小学校からよ、お父さんお母さんに「英語学校行きたい」と。小学校の時。今から60年以上前。同級生が「お前何故、英語学校に行こうと思ったの？」と。私にはこれからの世界は英語だと分かる。

また、「これからはコンピューターの時代だよ。そんなそろばんなんて勉強したくない」と言ったら、その通り。その時代は皆、そろばんのもの。そろばんをやらなきゃ、仕事出来ないし、会社も入れない。

字が滅茶苦茶に下手だからね。「これからはコンピューターで書いて印刷して出て来るから。そんなもの。字を書く必要ない」と言ったら、その通り。

【参加者】

今の小学生はそろばん習っているのかなあ。

【参加者】

私達は習いましたね。

【水源師】

そろばんは凄いもので、故障しないからね。

【参加者】

頭の中にそろばんがあって、暗算する人もいますよね。

【水源師】

頭が凄い コンピューターみたいになっているけど、劣化させてしまっ。今は、カリキュレーター（計算機）で解答出して、丸と。

結局、さっきお話しした冷蔵庫からの話で、急激にこの時代、発達したわけ。過去千年、二千年冷蔵庫はなかった。過去の歴史を調べて行ったら、巨石文明あるでしょう？ 数学が私達より発達していました（正方形の枳形数学で、い

とも簡単に難問を解決し、立方体ブロック数学で時空の天体の動きを正確に記録しています。私達は全然知らないけれどさっき言った、ティアマットという惑星の名前がギリシャ神話にあるのです。



近代文明の発達は外的知識によるもの

昨日話したけれど、ロボットが人間を攻撃して、殺しに来たと。人間以上にスーパー能力があるから。ビルディングごと全部爆破したと。

【参加者】

日本の話ですよね？

【水源師】

筑波大学。29名。このロボットがビルから逃げ出したら、どんな災難が起こるか。というのは、ロボットがロボットを作れるからです。

たった50年辺りでこれだけ発達したというのは、外的知識が入って来たこと。人間の知識ではなく。1954年ダルスというアメリカの空軍基地で、宇宙人とアメリカ政府が契約を結んだけど。ちゃんと条約があったけど、今は宇宙人が守らないのだって。

【参加者】

ちゃんと契約交わしたのに守らない？

【水源師】

うん。「文句があるか？私は好きにする」と。

【参加者】

(笑)。

【水源師】

力があるから。

【参加者】

アメリカと同じですよ。力があるから。

【水源師】

という事は、現象としてはねアメリカは宇宙人に乗っ取られたと思います。

【参加者】

宇宙人の文化というか、考え方になってしまった。

【水源師】

そう。強い者が正義だと。昔から言うじゃないですか、正義は力なりと。という事は、無法の時代。人の物を盗っても、力があるから「文句あるのか？私の物」と。「あ。この家私の物」と。

一生懸命働いても「あ。このお金は私の物」と。「あなたは預金無し」と言われたら、どうする？なんだか似て来ているね。「文句ある？」って。

【参加者】

今のアメリカですね。

【水源師】

北欧とかそういう所は 150 年～200 年戦争はしないと言うから、戦争は絶対ダメという事が分かっているわけです。ところが、何回戦争しても、またするという。人類において結果的には、戦争程の悪は、戦争程の悲劇は無いわけです。全てが台無しになるという。西洋では戦争を神による天罰と言います。

【参加者】

破壊ですよ、ね。

【水源師】

そう、破壊だけ。家族の破壊、社会の破壊。もう一回やり直すというのは、大変な事なのです。

日本はまた、罫にはまっています。私がカナダに来た 1970 年代ちょっと前は、車は 4 万キロしか走れないのですよ。4 万キロ以上は無理。何故かと言ったら、自動車のエンジンの心臓部のベアリングというのがあるわけ、どんなに技術があっても、それが擦り減って 4 万キロ以上は走らないのです。だから、4 万キロごとに分解しなければならないわけ。

それが、アメリカのフォードが日産に、アメリカの秘密を教えました。三つのメタルを重ねれば、10 万、20 万キロ走るとか。今は 50 万キロ走ると。人間のアレ（知識）じゃない。

日本の人はもの凄く頭が良いのですよ、そういうものを持っている。そして、もの凄く研究しています。私はアメリカ人がスーパーヒューマンかと思ったけど。出来るわけない文化でした。

という風に、この国に来て、気が付き始めた事は、現代は恐ろしい時代になって、人間じゃなく、他の外的な者からほとんどやられていると。じゃなければ、そういう者と取引して、ほとんど人間を抑えつけていると。

前は、UFO の話をしただけで、大笑いされて、キチガイと言われて、今はトランプ大統領まで言うからね。「職業上、私自身としては信じない」と。「否定はしないけれど、信じない」と。YOUTUBE ではアメリカの軍人が言うのだから。地下基地もあるし、バレバレだから。だから、「私自身は信じない。見ていない」という事にしているわけ。ちゃんと知っているよ、前はそういう話をしただけで、大統領失格だったわけです。

という風にね、実は今ほど、お釈迦様の本当の教えに出会うという事は、全宇宙を宝で埋め尽くしても、埋め尽くせない程の宝石をあなた方はもらったのですよ。ピンと来ないと思うでも、見て。何億年か何千万年前かの、ティアマトという惑星が宇宙戦争で爆破されたのですよ。それがね、NASA や天文学者が追跡していった、ギリシャの神話一つ、ティアマトというスーパープラネットになっている。

火星と金星の軌道がとてもおかしいわけです。火星は反対に周って。それは、ベンジャミン・ベルコフスキーという人が、今から 40 年ぐらい前に、そういう事を書き始めました。研究によって。「何かが発生して、ぶつかった」。それが、

ギリシャ神話では実際にそう。二ビル惑星が来て、大戦争をやって、破壊させた。という壮大な話があるのだけれど、全部伏せて。

一番重要なキリスト教、ユダヤ教、イスラム教の経典は一緒なのです、旧約聖書。その中で一番大切なエノックという「神と共に生き、神と共に行った」と。そのエノックの経典が出たエチオピアに、神が造ったという十字の寺院があります。十字で出来た。あの造りはシナゴグの造りで教会ではない。「教会だ」と言っているけど。そこを測ったら、アメリカ **inch** ですよ。USA インチ。1700 年前に出来た寺院が USA インチ。インチ使っているわけ。アメリカは絶対にアメリカインチを変えないでしょう？

だから、まともにそれが本当だと思ったら、お釈迦様は「嘘だ」と。それが本当になっているよという事。その事を、しつこいくらい金剛般若波羅蜜多經で言っているでしょう？ 私が実際にエチオピアに行って、エチオピアの人がびっくりして、「今まで、あなたのように話した事はいないと。測った人もいない」と。何ミリとか、メジャメント。当然測っているけど、言わないだけの事だと思う。

という事は、西洋文化の中核ですよ、核心の所を隠しています。エノックのそういう話と神が造ったというラリベラの寺院を調べたらアメリカインチ。だからアメリカは絶対にインチを変えないわけです。ミリメートルじゃないシステム。ミリメートルになったら、宇宙人が困るわけ！それでやっているから全部。設計図から何から。

TOYOTA が伸びたのは、他のマツダとか、全部ミリメートルでやっているでしょう。インチ (DNA が原点) とミリは全然違うわけです。NISSAN はインチシステム。それで、今問題になっている。前はアメリカだけでやっていたから問題無かったけれど、今、アメリカは一つの市場でしょう。ほとんど全部ミリメートル使っているでしょう。それでどんでん返しがあった。

前は座間工場とか、もう鼻息が荒くて天下取ったみたいにやっていたけれど、市場の小さいアメリカだけになってしまったから。TOYOTA さんがミリメートルで行ったでしょう？ 全部。ただ換算すれば良い？ じゃないのですよ。工具も違う。それから加工機も違う。ナンバー変えただけじゃすまないのです。それに合わせて仕様が出来て行くから、全然違う物になってしまう。絶対に合わない。

掌中の葉の教え

まあ、そういう事で。知れば知る程、この世で一番大切な事は、この法に如何に触れるかという事であると。お釈迦様が「このジャングルを見て下さい。あなた方はどれくらい葉っぱがあるか分かりますか？ 本当の事はこの手に乗る葉

っぱだけ分かれば良いのです」と。「掌中の葉」という非常に有名な言葉です。本当の事は、この手に乗る葉っぱだけで十分という。

という、世間の話の事でもこれくらいでしょう？世間の話でもこれだけ。壮大でしょう。本当の事を見たら「絶対に嘘だ！」と言う。「全くの嘘だ！」と殺しに来るかもしれない。「よくも！！」と。(笑)。ところが、本当であると。だから、人生で本当の事に出会うというのは、本当に稀。有難し。無きに 等しという。なんかの使命なのでしょうね。



【参加者】

インチが宇宙人のメジャメントであるという事に気付いている人はいるのですか？

【水源師】

全部気付いている。アメリカのトップは。分からないのはフェイクニュースで生きている私達だけです。だから、「皆、馬鹿なの？」とうちのお母さん(妻)が言ったけれど、皆そうされてしまった。だから、真面目な人ほど、間違ったとしか見えない。

核兵器は宇宙人の技術

【参加者】

核兵器も宇宙人の技術なのですか？

【水源師】

そう言っているね。1941年にUFOが墜落したのだって。それを分解して、核爆弾が出来たという。人間が造ったものじゃない。その時に、宇宙人とアメリカ政府が取引をしてそれを造ったみたい。

その時に、ベンジャミン・ルーズベルト大統領が約束を破ったのかもしれない。その、UFOが墜落したその日の4年後、同じ日に彼が死んだのですよ。突然トルーマンが大統領になったけど。在任中に。死んだルーズベルト大統領の顔は誰も見ていないのです。隠している。見せられない顔だったみたい。というのは、UFOが墜落した同じ日に死んでいるから。それが他の日だったら、間違うかも知らないけれど何かがあるみたい。これは、そういう研究している人からの報告で。公文書にも死んだ日、UFOの発見された日、内部の情報では、それによって原子爆弾が出来たという事で。でなければ、出来なかったと。

【参加者】

日本に落とされた原爆を造ったチームのリーダーの、オッペンハイマー。あの人が造ったのではない？

【水源師】

ない ない。

【参加者】

ただ単に指揮をしただけ？

【水源師】

指揮をしただけでなく、実際にそれを見た。彼はインドの経典を読んでいるのだね。ラーマヤナ。ラーマヤナには核戦争のストーリーがあるから。まあ、超天才が造ったようになっているけれど、設計図はそっち（宇宙人）から来たのだと思うよ。

【参加者】

テレビでオッペンハイマーの事をやっていて、原爆が落とされた後、凄く後悔したと言っていたのです。

【水源師】

皆、後悔しているよ。

【参加者】

写真の顔が非常にいかつい感じで、もしかしたら、宇宙人側の人間だったのかなと思って。

【水源師】

それは分からないけれども。宇宙人にも良い宇宙人と悪い宇宙人がいるからね。悪い方が、こういう風な戦争を起こすのでしょうか。いろいろやっているみたいで。

結局、私達がね、こういう風に凄い体験が出来たけれど、そういう事をさせないように、させないようにしている。特に、この文明機器が発達した世の中では、もうほとんど不可能に近い事で。テレビは観える、セルフオンは使える、そんなただじーっと座って。「おかしいじゃないか？」と思うのが当然でしょう？

【参加者】

特に若い人達は興味を持たないでしょうね。

【水源師】

興味持たないし。持たせないようにして。漫画の世界で、全部簡単に分かるような、情緒も劣化して、おかしい事ばかり発生している。

【参加者】

ミャンマーのような仏国では、生まれた時から、何の疑いもなく。

【水源師】

だから、救われている。一応、そういう体験をさせるから。社会全体がそういうシステムの中で生きているから、何の疑いも無いけど。だから、そういうシステムの無い、日本にシステムはあったけど、全部崩壊されてしまったと。つい最近まで、中国では「宗教を信じる者はキチガイだ」と。ところが、今、変わり始めている。

インドネシア 宗教が、イスラムでも緩い方。ずーっとバリ島からジャカルタ島までバスに乗って見たけど、何も無い。あばら屋で。あるのはボルブドゥールの遺跡だけ。観光客が行くのはボルブドゥールかバリ島。それ以外は観光にならないようです。



これからの日本は良くなっていく

もの凄く大きい仕事が無事に済んで、事故も無くて。あとは、無事に帰ると思うし。日本に帰ってから、少しずつ日本も変わって行くと思う。やっぱり、こうして座ったら、知らせが来るのだね。

【参加者】

これから日本は良くなる？

【水源師】

うん。変わるようなビジョンを観たから。良い方向にね。当然サーッと天国になるわけじゃないけど、一旦ゼロに戻って、逆にどんどん落ち込むよりは。これまでやり放題で、いくら何でも。皆、呆れ果てているかも知れないし。もう、嫌気さしているかも知れないし。

【参加者】

ある程度、情報を知っている人は嫌気さしているでしょうね？

【水源師】

だってお隣の中国が年に一度、一ヶ月休むのだもの。ヨーロッパも休暇が一ヶ月。遊ばせて、お金損するわけじゃなく、逆に良くなるかも知れないの

に。どの国もこれだけ働いてないよ。

【参加者】

日本人は真面目に働きますよね。

【水源師】

いや。働くというよりは、休暇が無い。私は何の苦勞もせず、社会の厳しさも知らないで、日本から出て来たという事で（笑）。

【参加者】

日本が狂い始める、良いタイミングで出て行きましたね。

【水源師】

中近東の戦いが止まないからね。やっぱり人類共同体だから。小競り合いが続いてあまり良い事が無いような気がする。仏教の考え方と全く違うし。東洋の方は仏教の基礎、土台があるからね。温厚なのですよ。

あっという間だね。一日が。

【参加者】

あっという間ですけど、日常とは違う。個人的にはもっと居たような。

【参加者】

今からが修行ですね。ちゃんと土台を作って頂いたので。

【水源師】

こうして仲間が出来たから。これから安定した、何というか家が出来て行くと思うけれど。皆の家が。で、新しい人達はその家に入って、また大きくして行く場所が出来ているから。何にも無いのとは違うからね。雨風避けられる場所があれば。というささやかなものでも。

未来は今だからね。過去も今だし。繋がっているから。「明日の事は知らん」となると、因果であまり良い事ないと思うよ。

（学生時代登山部だった参加者へ）山小屋も何十年ですか？

【参加者】

80年です。

【水源師】

80年前に作って、そのおかげで、もうどれくらいの人が恩恵を受けているか。ささやかな力でも、こういう法の家を作るという事は、目に見えない法の家という、滅多に無い事で。少しずつだけど、長い時間をかけて行けば、どれ位の恩恵を受けるか。皆さん、参加して。私もお釈迦様から、これほどの恩恵を受けたから御返ししなきゃいけないし。

いやー素晴らしい日々でした。

社会に疑問を持つキリスト教圏の若者達

【水源師】

キリスト教社会でも。非常に大きい悩みを持っているわけです。ほとんどの子供達は両親が離婚しているようです。だから、凄惨な傷を負っている。南米北米全部。

家の子達（先生の家族）も珍しいのですよ。このカナダでも。非常に珍しいケースなわけ。何も（離婚が）無いという事は。全部がそういう社会だから。その中で生きているから。子供達は逆にこれがおかしいと思っているわけで、想像を絶する事になっている。離婚をしたら、どれだけ悲惨な事になるか全然分かっていない。特に、この南北米は開拓だからね、全て自分で解決しなければならない。その能力が無いと大変ですよ。

日本は共同社会だから、まだこうね、良いけれど。仏国であるから、まだなんとかかなるけれど。こっちはクリスチャン、クリスチャンというけれど、その中でがっちり輪に入れば良いけれど、何でも一生その中で「はいはい」と。それ以外はもう、大変。

【参加者】

ある意味、厳しいですね。

【水源師】

厳しい。めちゃ厳しい。でもね、こういう風に、何にも波風立たないでこうして長い事来ているという事は、「おかしい、絶対におかしい」と思っているよ。頭に詰め込んで。という異常。超異常。だって必ず何かあるから。片方が病気になって。

【参加者】

御加護ですね。

【水源師】

そうだね。ここではね実は災難の無い人生というのは有り得ないことでね。平安のように見えても。綺麗な家が並んでいるけれど、皆必死になって生きている。

【参加者】

それは、日本も一緒ですね。



情報（テレビ、ネット）を逆にコントロールして観る

【参加者】

ゆったりと時間が流れていますね。目の前が湖だしね。

【参加者】

スマホやテレビを見ない生活が一週間も続くってなかなか無いですよ。

【参加者】

毒されちゃって。

【水源師】

逆に利用すれば良いのだけれど。コントロールして見るという、正式な知識が無いから。碇のような、しっかりしたポイントが無いものだから。流されてしまう。浮草みたいにあっちこっち。

【参加者】

コントロールして観るというのは、具体的にどういう風に？

【水源師】

この情報は何処まで正しいか。何を言っているかとか。特に宗教は難しいから、体験があれば、「これはここを外して言っている」と分かる。「これは、ちょっと違うなあ」と。

今、とても人気のある百万～二百万人が観ている宗教家がいるけれど、相当頭やられていると思うよ。またそういう風に、合うように話をするからね。ずーっと観ていたら、やはり外れている。その外れている所が積み重なって行けば、宗教は大いに外れるから、恐ろしいことになると思います。

ヒンズーの人で、しょっちゅう出て来るのだけれど。まあ、会員を増やしてお金があるのだろうけれど。修行している人からみれば「ああ。これが外れている」と分かるけれど、一般の人は、まともに全部受け入れてしまって、おかしくなる。「それは違う」と分かるまで、相当修行しないと分からないから。まあ、一生騙されて死んでいくという事になります。

出口がそこなのに、いつまでも行けないのですよ。最後には「おかしい」と分かっても、頭が狂ってしまって死ぬという状態。何があっても上手く行かない。

新興宗教について

【参加者】

今、新興宗教が流行っていますよね？

【水源師】

それはね、テストしなきゃいけないし、何が本当か？という事を調べなきゃいけないのに、洗脳されて。何年も修行して、座禅して、本当の事に出会えるか出会えないかというエリアだから。ほとんど分からないよ、何でもありという感じ。

ただ、仏国で生まれた場合には、話を聞いているから「おかしい」となるけれど。ところが、日本の場合は消えつつあるから、何でもありで。

【参加者】

アメリカに行った時、「サイエントロジー」、「ファーストウィットネス」などの新興宗教のピカピカの教会のような建物を沢山見ました。

【水源師】

ああ、全部ブレインウォッシュ。

【参加者】

日本にも「幸●の科学」とか。平気で「自分はお釈迦様の生まれ変わりである」とか言うのですよね。絶対に恐ろしい所へ行くと思うのだけれど、平気なのですよね。海外にも会員が多いみたいです。

【水源師】

人間はやっぱり弱いから騙されやすいわけ。

【参加者】

優しい言葉で引き込むのでしょうかね。

【水源師】

そうだね。優しい言葉で「何でも良いのですよ。何しても良いのですよ」と言われたら、ふらふらと。仲間同士で信じ合うわけ。優しく「過去は無いから、頭下げれば許してもらえる」と。責任が無くなってしまふ。そういう生き方をしたら、結局、食堂で食べてお金払わなかったら、怒られるでしょう？それと一緒に。「私の責任じゃなく、神様の責任にしてちょーだい」と(笑)。「お釈迦様が謝るから、ごめんね、おしまい」と。怒り出すよ。社会体制と合わない。やっぱり社会の責任と、個人の信じる事はまた別で。個人では信じてても良いけれど、社会の基本とやるべき事があるでしょう。ちゃんと。

お釈迦様の生まれ変わりという、恐ろしい事を。涅槃の世界も分かっていない、分かるわけないし。それに対して誰も反撃しないというおかしな事になっている。仏国でそんな事言ったら、天罰が来ます。お坊さんが大声で騒ぎ出す。もう、日本は滅法に入る寸前なのかな。

【参加者】

信じられないくらい会員が多いですよ。本を書けばベストセラーでしょう。

【参加者】

会員が何十冊も買わされるのでしょうか？異常ですね。

【参加者】

イタコみたいな事するのですよ(笑)。守護霊を呼び出してとか言って。まともな頭を持っていたら、嘘って分かるのに。それでも、信じてしまう。

【水源師】

日本はそこまで狂ってしまったという。

【参加者】

出家とか言っていますよ。どんな修行するのだろう？

【水源師】

洗脳の修行でしょう。さもありなん。絶対出来ない事をやらせていると思うよ。

オフグリットで生きる

【参加者】

キリスト教の人で、一切の電子機器を持たないで、馬車乗っている人達がいますよね？

【水源師】

メノナイト。カナダにも居る。絶対に身内だけの結婚で。その社会でずっと育っているから。心はちゃんと良い人達ですよ。文明の電気を使わないと。何故かと言ったら、結局電気使えば、電気代を払わないといけない。車持てば、ガソリンを買わないといけない。オフグリットと言ってね、自給自足。一切お金に惑わされないように。

【参加者】

相当、厳しい生活なのでしょうか？

【水源師】

いや。共同体だから。土地持って、食べ物もあるし。チーズ、パン食べるし。昔の衣装で、昔のスタイル。1800年代の服装で出て来る。馬車連ねて、タッカタッカタッカと。それが車だもの。

【参加者】

生活はどう成り立っているのですか？

【水源師】

農業で。それを売って。お金が入るから。牛豚育てて、売って。少しのお金があれば良いから、自給自足で。木も製材して自分で家も何もかも作るから。電気無いから、オイルランプ。そういうランプは買うのだろうけど。

【参加者】

クリスチャン？キリスト教ですよ？

【水源師】

クリスチャンの宗教団体で。ロシアプロセインとかいう、ロシアドイツ系から出た宗教団体で。ずーっと続いている所を見たら、続くだけの力があるのでしょね。アメリカにも居るし、カナダにも居るし。

結局、収入が無いから、税金も払わなくて良いし。宗教団体だから、税金払わないか何か分からないけれど。

私の場合は、税金払って、一人でここまで来たけど、やっぱり、見ていたら難しいと思うよ。ここら辺の人は、相当、皆能力があるから、こうして生きているでしょう。街で生まれ育ったら、ほとんど不可能だと思う。苦労ばかりして、何も良い事無いという頭だから。逆に、こういう凄い事が。まるで顛倒（てんどう）してしまっ。て。こういう風な天国に居るという感じでしょう？あなた方は、実際に。逆に苦の中にいるという最悪の野蛮な生活しか見えないから。完全にイカレてしまっている。

大都会のそういう文明が進化した日本の苦しみというのは、一つも分かっているから。そのうち、じわじわと来のじゃない？その時はもう、手遅れ。生き残るのは、さっき言ったメノナイトのような人達

【参加者】

生き残っていますね？

【水源師】

インディアンとかね。

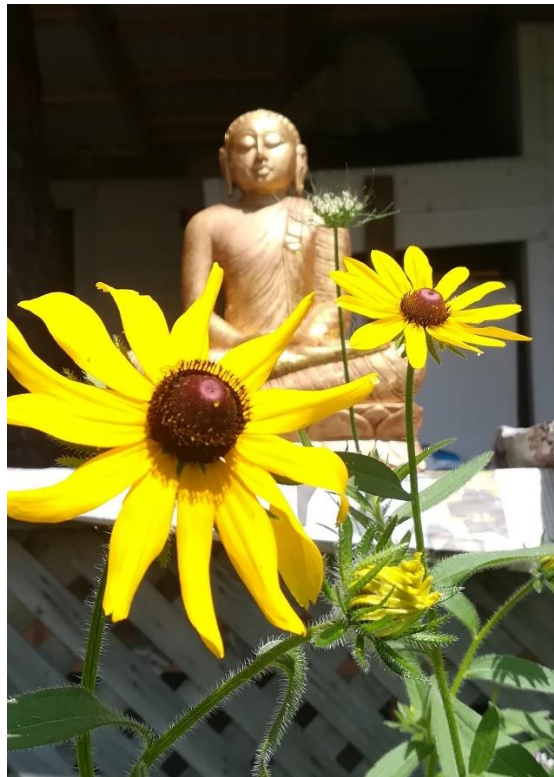
【参加者】

オフグリットでも何も困らないですよ。

【水源師】

何も困らない。全部オフグリットで。税金払わなくて良いし。そこでだけで完結して、広大なエリアを持っているし、長い事住んでいるから、厳しい冬だけど、薪を焚いて。

水さえあればね、井戸。井戸さえあれば、小さいポンプ付けて、マイクロ発電機の風車付けて。今の若い人はオフグリットを夢見ているから、どんどん発達して行くと思うよ。



水源禪師法話集 119

(2019 年 7 月 25 日 カナダ合宿 4 日目)

2019 年 8 月 24 日発行

編集兼発行 一乗禅の会